

日本国内での無国籍者支援活動に関する研究 -活動阻害要因の考察及び解決のための施策の提案-

新領域創成科学研究科 国際協力学専攻

47-166776 鈴木崇仁

指導教員 堀田昌英教授

キーワード：無国籍, NGO, 日本, 支援

1. 研究の背景

世界には、無国籍者と呼ばれる人々がいる。彼らは国籍を持っていない。無国籍者になる理由は様々である。彼らはその身分ゆえに問題を抱えることがある。その際には支援を必要とする場合がある。日本にも無国籍者は存在している。そうした状況の中で、日本における無国籍者がより良い人生を送るためにより良い支援体制を考える必要性がある。

日本における無国籍者支援の研究では制度面から見た研究は蓄積がある。しかし、実際に無国籍者を支援する際に現場レベルにおいて支援者側がどのような問題に直面するのかについて焦点を絞った研究はあまりなされていない。

2. 研究の目的

現状では無国籍者に対する支援の実績に関する整理がされていないという問題点がある。さらに、支援者が活動をしている中で、それを阻害している要因を明らかにする研究がなされていないため、それに対する考察及び改善に向けての提案ができていないのが現況である。

その問題を解決するためには無国籍者を支援する各団体に対して、インタビュー調査を行い、どのような支援実績があるかを

調べる必要がある。これらは、現在のところ、言語化されていない場合がある。または言語化がされていたとしても、それが団体内・外で共有されていないために同じような事例が起こっていたとしても、それが次に活かされていないという問題点がある。これらを言語化し、その事例を整理し、分析することによってその知見の蓄積を図り、次の事例に対応することを目指すものである。「現在の日本ではどのような支援が行われており、その際に活動を阻害する要因は何なのか？」を明らかにして、何をどのように改善すればより良い支援ができるようになるかを考察することを本論文の目的とする。

3. 研究方法と仮説

本研究では無国籍者への支援実績がある団体に対しインタビュー調査を行った。それぞれの時間は約1時間～2時間の間である。

また、報告書、書籍、各種ジャーナルや各団体のwebサイト等の文献も参照して事例を集めた。各事例をそれぞれ表にして、一覧として検討することによって、どのような問題があるか。また、その中で一般化してみることのできる結果がないかどうかを分析した。

本研究のリサーチクエストを「何が無国籍者支援活動の際に障害になっているのか」とする。これについて、仮説を提示する。その障害となっているのは「被支援者の情報が正確かどうか判断するのが非常に困難である」という点なのではないかと考える。

4. 結果

日本には様々な無国籍者のケースがあり、各団体や個人がそれぞれの方法で支援活動をしていることが分かった。また、無国籍者が抱える複雑で多様な問題に対し各団体や個人が互いに協力して対処していた。

支援の際に問題になっている点としては、1. 人間関係の構築・維持にかかわる困難、2. 支援するために必要な情報や書類を入手することに関わる困難、3. 日本国内において、無国籍者を支援するための支援制度が整っていないことに関する困難、4.立証にかかる負担、5.役所における無国籍者に対する対応の不一致や不理解があることが明らかになった。

無国籍問題での経験を数多く有する各国と比べると、日本では特に制度面に関して未だ不十分な点が見られることが明らかになった。本論文で扱ったスペイン、ハンガリー、フランスには有用な事例が存在していた。これらの国が参考になると考えられる。

5. 提言

支援の際に直面する問題を解消するために、1つ目の点については、無国籍者が持つ複雑な事情を考慮して担当者は対応する

ことが必要であると考えられる。2つ目の点については、何らかの事情で書類を手に入れられない場合、本人の申告及び文書のみで可能な自国での出生登録制度を政府が主導して整備を進める必要があると考えられる。3つ目の点については、民間団体を中心に無国籍問題に対する啓発活動を続けるとともに政府への働きかけをしていく必要があると考えられる。4つ目の点については、政府機関が立証責任を負う又は、立証のための証拠収集を支援する制度を国が構築していくことによって解決ができると考えられる。5つ目の点については国が専門機関を設置すること、専門性を有する職員を育成すること、情報共有を徹底できるシステムを導入することによって解決が期待できると考えられる。

6. 課題

本論文では、日本における無国籍問題を扱う全ての団体に聞き取りができたわけではない。全体を把握するために残りの団体にも聞き取りをすることが課題である。

参考文献

- 阿部浩己 (2010) 『無国籍の情景—国際法の視座, 日本の課題』 UNHCR
- 陳天璽 (2013) 「日本における無国籍者の類型」 『移民政策研究 Vol.5』 明石書店 pp.4-19
- 陳天璽・大西広之・佐々木てる (2016) 『パスポート学』 北海道大学出版会
- ブノワ・メスラン (2014) 「フランスにおける無国籍者認定と保護」 『世界における無国籍者の人権と支援—日本の課題—』 国立民族学博物館 pp.63-66